



東北学院大学

2024年度実施

2020年度卒業生アンケート調査 (卒業後3年学生調査)

公開版

調査結果報告

2025年 3月

高等教育開発室
学長室政策支援IR課

2024年度実施 2020年度卒業生アンケート調査(卒業後3年学生調査)の概要

- 本調査の目的：卒業後3年を経過した卒業生に対して、大学生活で身についた能力や資質を通じ、卒業後に選択した進路・就職先で成果を感じているか調査を実施する。
- 調査期間：2025年1月20日(月)～2025年2月17日(月)
- 調査対象：2020年度 学部卒業生 2,492名 大学院修了生 52名 計2,544名
そのうち住所を把握できている者 計2,143名
- 調査方法：郵送による案内（GoogleフォームによるWeb回答方式）
- 回答数：96件（4.5％）
- ※ 本調査は就職キャリア支援課が主管となり実施し、政策支援IR課が分析した。

■ 調査設問

I. 基本情報に関する設問

- Q1. 性別
1_男性 2_女性 3_無回答
- Q2. 当時の7ケタの学生番号を記入し、入学試験区分についてご記入ください。
(学生番号は任意)
1_一般入学試験 2_AOによる入学試験
3_学業による推薦入学試験(指定校推薦) 4_資格取得による推薦入学試験
5_キリスト者推薦入学試験 6_スポーツに優れた者の推薦入学試験
7_文化活動に優れた者の推薦入学試験 8_TG推薦入学試験
9_大学センター試験利用入学試験 10_その他
- Q3. 卒業した研究科・学部・学科をお教えてください。(プルダウンによる選択)
1_文学部 英文学科 2_文学部 総合人文学科
3_文学部 歴史学科 4_経済学部 経済学科
5_経済学部 共生社会経済学科 6_経営学部 経営学科
7_法学部 法律学科 8_工学部 機械知能工学科
9_工学部 電気電子工学科(電気情報工学科) 10_工学部 電子工学科
11_工学部 環境建設工学科 12_工学部 情報基盤工学科
13_教養学部 人間科学科 14_教養学部 言語文化学科
15_教養学部 情報科学科 16_教養学部 地域構想学科
17_文学研究科 18_経済学研究科
19_経営学研究科 20_法学研究科
21_工学研究科 22_人間情報学研究科

II. あなたの東北学院大学での学生生活を振り返ってお聞きます。

- Q4. 東北学院大学において力を入れていたことを選択してください。(最大3つ)
1_大学の授業 2_礼拝
3_ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究 4_資格試験など授業以外の自主的な勉強
5_課外活動(部活動やサークルなど) 6_ボランティア・NPOなどの活動
7_アルバイト 8_インターンシップ
9_就職活動 10_留学
11_友達、先輩、後輩との交流 12_教員との交流
13_学外の社会人との交流 14_特になし
その他()
- Q5. 東北学院大学での学生生活を通じて自分が成長したと感じますか。
1_とても成長した 2_やや成長した
3_あまり成長しなかった 4_まったく成長しなかった
- Q6. 東北学院大学で最も自分を成長させた経験についてあてはまるものを選択してください。
1_大学の授業 2_礼拝
3_ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究 4_資格試験など授業以外の自主的な勉強
5_課外活動(部活動やサークルなど) 6_ボランティア・NPOなどの活動
7_アルバイト 8_インターンシップ
9_就職活動 10_留学
11_友達、先輩、後輩との交流 12_教員との交流
13_学外の社会人との交流 14_特になし
その他()
- Q7. あなたは東北学院の「建学の精神」をご存知でしたか。
1_はい 2_いいえ
- Q8. 東北学院大学のキリスト教学や礼拝による人格教育が現在の生活に繋がっていると感じていますか。
1_そう思う 2_どちらかといえばそう思う
3_どちらかといえばそう思わない 4_まったく思わない

III.あなたの東北学院大学での学びについてお聞きます。

- Q9. 大学教育を通じて、次のような知識・能力などが身に付いたと思いますか。
(選択肢:1_身に付いた、2_ある程度身に付いた、3_あまり身に付いていない、4_身に付いていない)
1_専門分野以外の幅広い教養 2_専門分野に関する知識や技能
3_批判的に考える能力 4_数理的に物事を分析する能力
5_問題を発見し解決する能力 6_リーダーシップの能力
7_他者を理解し意思疎通する能力 8_他者と協力して物事を遂行する能力
9_異文化の人々と協力する能力 10_英語の運用能力
11_文章表現の能力 12_プレゼンテーションの能力
13_自主的かつ自律的に学修する能力 14_現代社会が直面する問題に関する知識
15_地域社会が直面する課題に関する知識

- Q10. 専門的な知識や技能を身につけるための体系的なカリキュラムであったと思いますか。
1_そう思う 2_どちらかといえばそう思う
3_どちらかといえばそう思わない 4_まったく思わない
- Q11. 東北学院大学卒業後に大学での学びがどのように役に立っていると実感するかお答えください。(記述式テキスト)

IV.進路・就職についてお伺いします。

- Q12. 現在、卒業または修了後に就職した会社に勤めていますか。
1_新卒で就職した会社・組織・団体等に継続して働いている (Q16.へ)
2_転職して働いている (Q13.へ)
3_無職(退職し求職中または休職中) (Q31.へ)
4_無職(就職していない) (Q32.へ)
5_進学して在学中 (Q32.へ)
その他() (Q32.へ)
(Q12で「2_転職して働いている」を選んだ場合)
Q13. 新卒で就職した職業について、あてはまるものをお選びください。
1_会社員 2_会社経営者・役員
3_公務員・団体職員 4_自営業
5_専門職(研究職、士業、教員等) 6_派遣・契約社員、パート・アルバイト
その他()
- Q14. 新卒での就職先の業種をお選びください。
1_農・林・漁・鉱業 2_建設業
3_製造業 4_電気・ガス・熱供給・水道業
5_情報通信業 6_運輸業、郵便業
7_卸売業、小売業 8_金融業、保険業
9_不動産業、物品賃貸業 10_学術研究、専門・技術サービス業
11_宿泊業、飲食サービス業 12_教育、学修支援業
13_医療、福祉 14_公務
15_その他サービス業 その他()
- Q15. 転職した理由は何ですか。(複数回答可)
1_仕事のやりがいが無くなった 2_給料が安い
3_人間関係が悪い 4_福利厚生がよくない
5_労働条件が悪い 6_会社とは無関係の理由
その他()

- (Q12で「1_新卒で就職した会社・組織・団体等に継続して働いている」「2_転職して働いている」を選んだ場合)
Q16. 現在の職業について、あてはまるものをお選びください。
1_会社員 2_会社経営者・役員
3_公務員・団体職員 4_自営業
5_専門職(研究職、士業、教員等) 6_派遣・契約社員、パート・アルバイト
その他()

- Q17. 現在のお勤め先の業種をお選びください。
1_農・林・漁・鉱業 2_建設業
3_製造業 4_電気・ガス・熱供給・水道業
5_情報通信業 6_運輸業、郵便業
7_卸売業、小売業 8_金融業、保険業
9_不動産業、物品賃貸業 10_学術研究、専門・技術サービス業
11_宿泊業、飲食サービス業 12_教育、学修支援業
13_医療、福祉 14_公務
15_その他サービス業 その他()

- Q18. あなたの現在の年収(税込み)は以下のどれに該当しますか。
1_200万円未満 2_200万～399万円
3_400万～599万円 4_600万～799万円
5_800万～999万円 6_1000万円以上
7_答えたくない

- Q19. 現在の職業に東北学院大学での学びが活かされていると思いますか。
1_そう思う 2_どちらかといえばそう思う
3_どちらかといえばそう思わない 4_まったく思わない

- Q19.2. Q19のように回答された理由を具体的に記入してください。
Q20. 卒業(修了)後～現在の進路・就職先名を順に記載してください。

2024年度実施 2020年度卒業生アンケート調査(卒業後3年学生調査)の概要

(前頁からの続き)

■ 調査設問

現在の職場についてお伺いします。

Q21. 仕事内容について

1_とても満足

2_どちらかといえば満足

3_どちらかといえば不満足

4_不満足

Q22. 職場の雰囲気について

1_とても満足

2_どちらかといえば満足

3_どちらかといえば不満足

4_不満足

Q23. 労働条件(休日・残業等)について

1_とても満足

2_どちらかといえば満足

3_どちらかといえば不満足

4_不満足

Q24. 福利厚生について

1_とても満足

2_どちらかといえば満足

3_どちらかといえば不満足

4_不満足

Q25. 企業の将来性について

1_とても期待できる

2_どちらかといえば期待できる

3_どちらかといえば期待できない

4_期待できない

Q26. 社員・職員の定着率について

1_とても良い

2_どちらかといえば良い

3_どちらかといえば悪い

4_悪い

Q27. 現在の職場に対するあなたの総合評価について

1_とても満足

2_どちらかといえば満足

3_どちらかといえば不満足

4_不満足

Q28. 現在の職場への後輩への推薦度について

1_とても推薦できる

2_どちらかといえば推薦できる

3_どちらかといえば推薦できない

4_推薦できない

Q29. 入社前のイメージと入社後に実際に働いてみての感想はいかがですか？

Q30. 現在の考えに近いものを選んでください

1_今後もこの会社で働き続けたいと考えている

2_転職(退職)を考えている

3_退職し起業を考えている

その他()

Q31. 退職した理由は何ですか。(複数回答可)

1_仕事のやりがいが無くなった

2_給料が安い

3_人間関係が悪い

4_福利厚生がよくない

5_労働条件が悪い

6_会社とは無関係の理由

その他()

(以降、全員への質問)

Q32. あなたは、社会で活躍するために、現在どのような能力・知識が必要だと考えていますか。それぞれについてお答えください。

(選択肢:1_とても必要、2_どちらかといえば必要、3_どちらかといえば必要ではない、4_必要ではない)

1_幅広い知識・教養

2_専門的な知識や技能

3_論理的思考力(物事を論理的に考える力)

4_数的思考力(情報収集によって、妥当性・信頼性を数理的に考える力)

5_課題発見・解決力(課題を発見し解決方法を考える力)

6_統率力(意見や立場の違いを理解し組織の考えをまとめる力)

7_コミュニケーション力(目的意識を持って、意見や気持ちを伝え合う力)

8_協働力(自身の役割を意識し、協調して物事を進める力)

9_外国語によるコミュニケーション力

10_人脈形成力(人と新しい関係をつくりあげる力)

11_文章力(他者に対して文章として論理的に説明できる力)

12_プレゼンテーション力(人前で発表し、説得力を持って伝える力)

13_実践力(自ら学び目標に向けて実行する力)

14_発想力(柔軟性を持って考えながら新しい考えを出す力)

15_地域力(地域の課題を適切にとらえ実行する力)

Q33. 在学中、就職先を考える場合に、何について検討したら良かったと考えますか。

Q34. 在学中、本学の就職支援について、実施して欲しかったことはありますか。

V. 東北大学院大学に対するあなたの評価をお聞きます。

Q35. 東北学院大学を表す最初にイメージする言葉を1つ選んでください。

1_「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」

2_LIFE LIGHT LOVE

3_地の塩 世の光

4_ゆたかに学び 地域へ 世界へーよく生きる心が育つ東北学院ー

5_特に無い

その他()

Q36. あなたは高校生に東北学院大学への進学を勧めたいと思いますか。

1_とても勧めたい

2_どちらかといえば勧めたい

3_どちらかといえば勧めたくない

4_勧めたくない

Q36.2. Q36のように回答された理由を具体的に記入してください。

Q37. 東北学院大学での学びに対する満足度についてご回答ください。

1_大変満足

2_満足

3_不満

4_大変不満

Q38. Q37のように回答された理由及び東北学院大学の教育に対する期待や要望があれば記入してください。(記述式テキスト)

VI.卒業後の学び直しについてお伺いします。

Q39. 卒業後に、大学で新たな知識や技能を習得したいと思ったことはありますか。

1_ある (Q40.へ)

2_ない (Q43.へ)

(Q39で「1_ある」を選んだ場合)

Q40. どのような時に、新たな知識や技能を習得したいと感じましたか。

1_キャリアチェンジを考えたとき

2_現職でスキルを向上させたいと感じたとき

3_興味のある新しい分野を学びたいと感じたとき

4_専門的な資格や認定を取得したいとき

その他()

Q41. 新たな知識や技能を習得するために、どのような学びのスタイルが最も適していると感じますか。

1_大学院への進学

2_履修証明プログラム(数ヶ月～1年程度で修了するプログラム)

3_大学独自の証明書が発行される短期プログラム(数回の講義で修了)

4_1回で完結する講演会やセミナー

5_オンライン講座やeラーニング

6_通信教育(大学の通信教育課程も含む)

その他()

Q41.2. Q41.のように回答された理由を教えてください。

Q42. 新たな知識や技能を習得するために、どのような学びの形式が最も適していると感じますか。

1_対面形式

2_オンライン形式

3_ハイブリッド形式(対面とオンラインの両方を組み合わせた形式)

4_通信教育のみの形式

5_スクーリングと組み合わせた通信教育

VII.社会に出て働いたことでわかる大学での学習や生活等へのアドバイス

Q43. 後輩に向けて「就職活動」についてのアドバイスをお願いします。

Q44. 後輩に向けて「社会に出るための準備」についてのアドバイスをお願いします。

Q45. 在学生への就職活動支援の協力者としてご登録いただけますでしょうか？

1_はい (Q46.へ)

2_いいえ (送信)

Q46. 以下にパソコンで使用可能なメールアドレスをご記入ください。

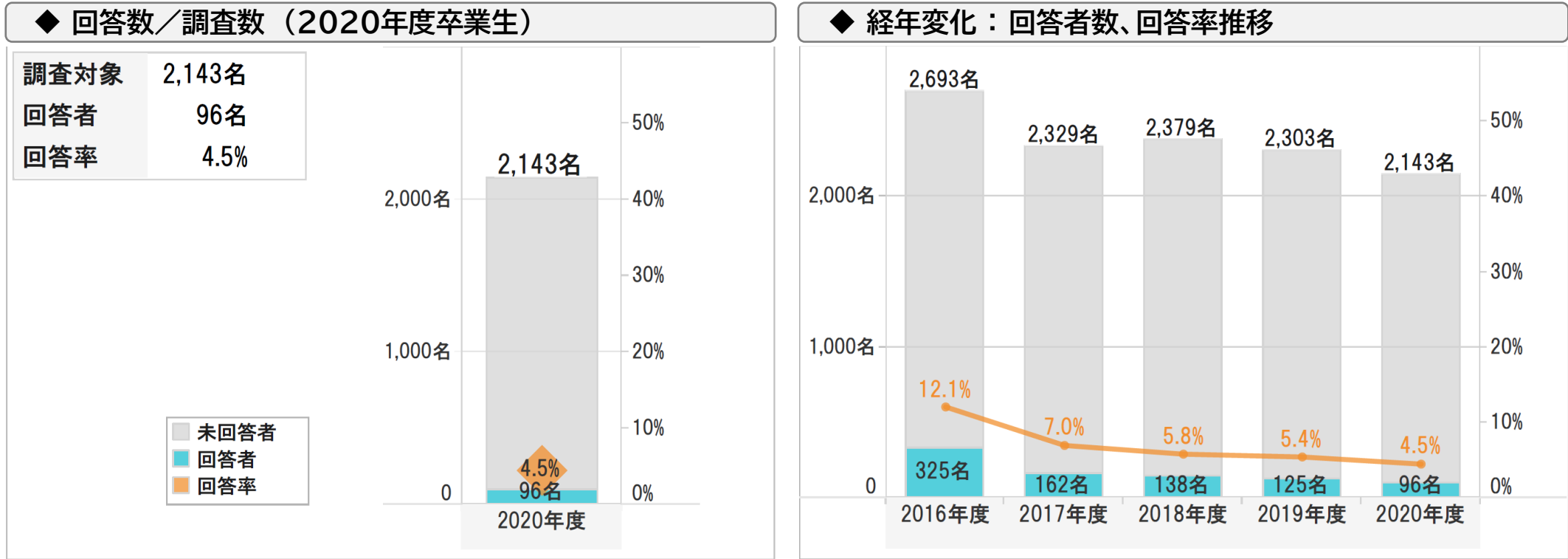
：非公開

2024年度実施 2020年度卒業生アンケート調査（卒業後3年学生調査）（結果）

調査期間：2025年1月20日～2月17日



■ 回答者数、回答率

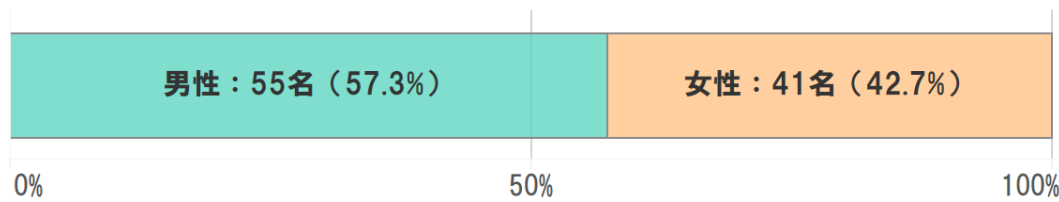


今年度は初めて回答率が5%を切った(4.5%)。

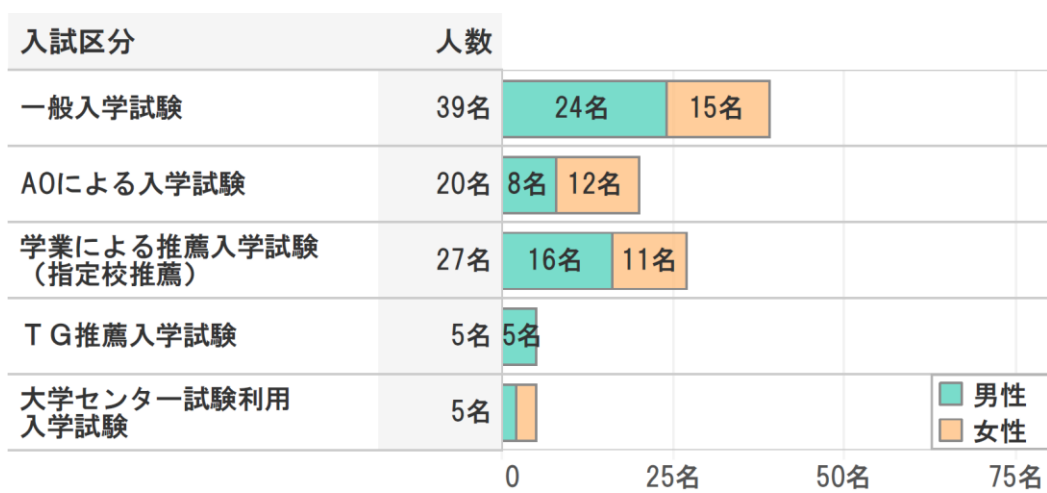
回答率が低くなった要因としては、卒業生が実家に帰省する年末年始期間に郵送が届けられなかったことが要因と考えられる。
次回以降は卒業時に収集したメールアドレス宛にアンケート依頼を送付する予定。

I. 基本情報に関する設問

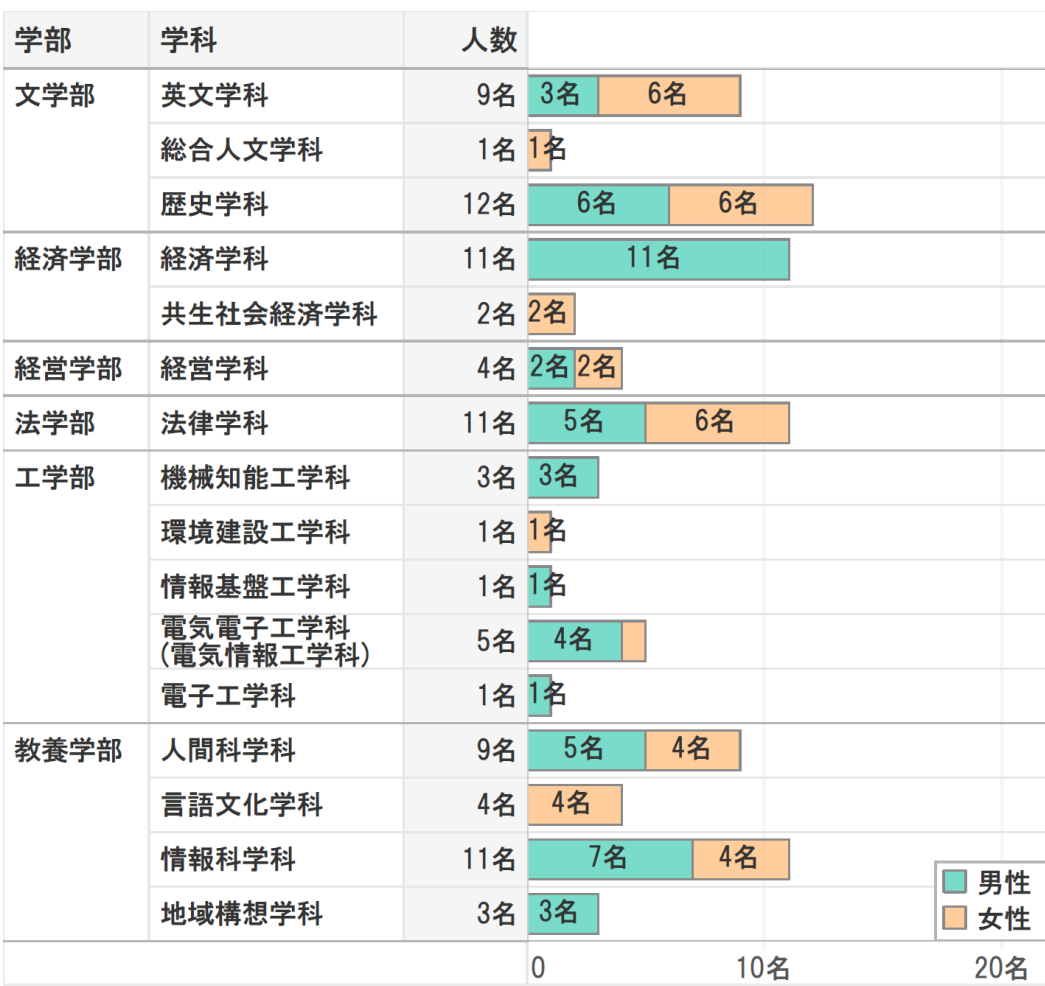
Q1. 性別



Q2. 入試区分



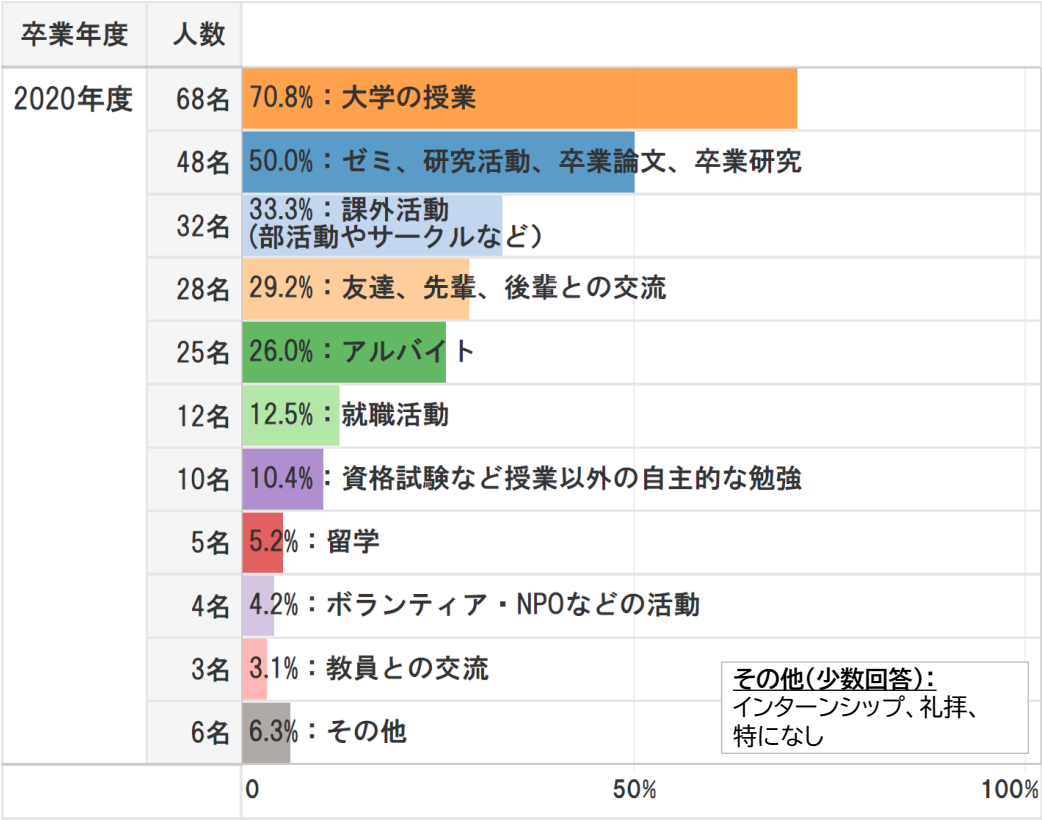
Q3. 卒業した学部・学科



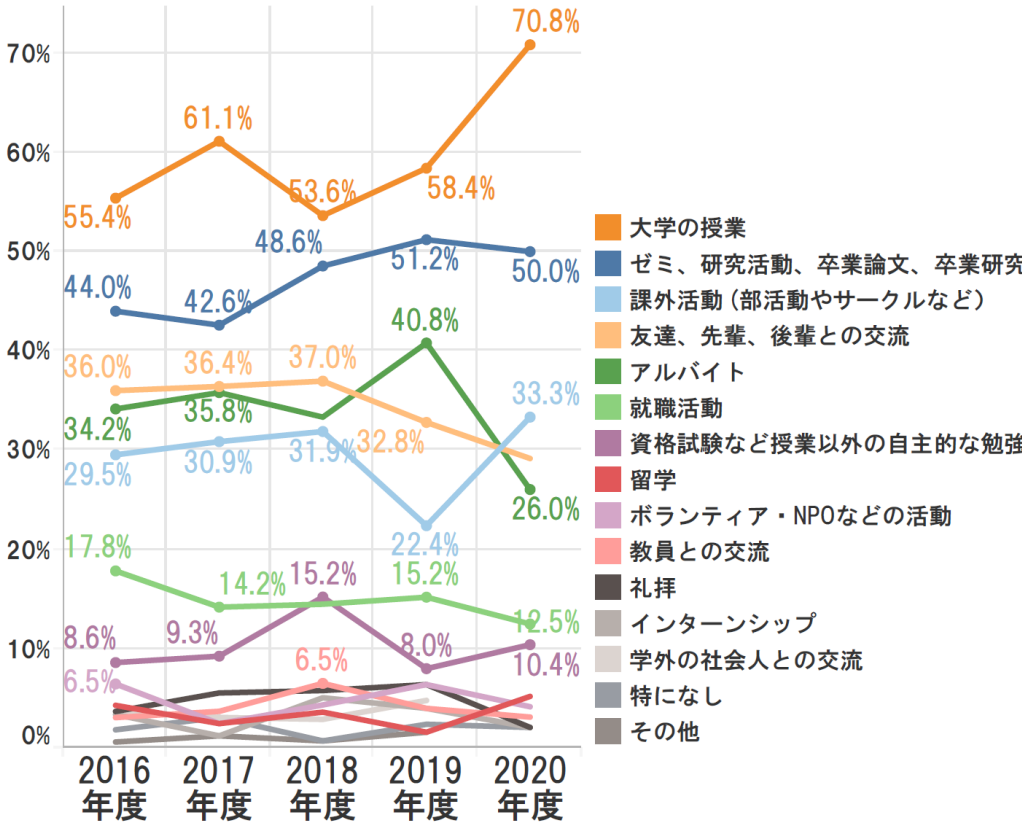
II. 東北学院大学での学生生活を振り返って

※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定／否定のどちらに寄っているか可視化

Q4. 大学で力を入れていたこと(最大3つ)



◆ 経年変化



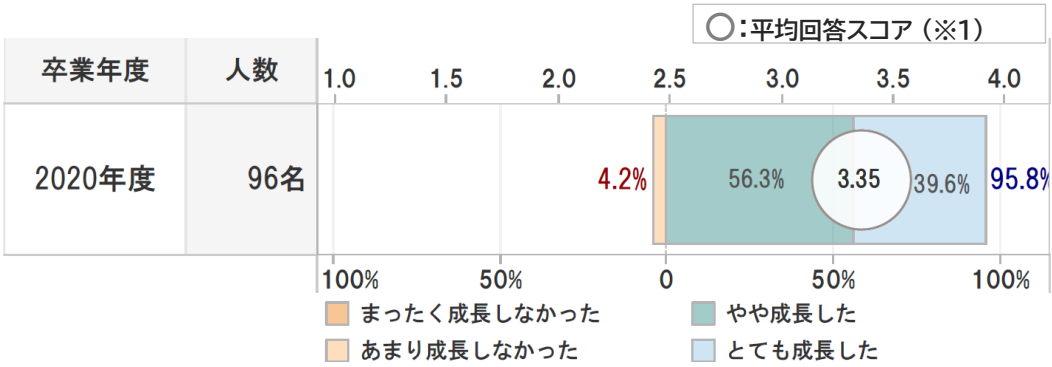
「大学の授業」や「ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究」といった学内での活動が1位と2位を占めた。

「大学の授業」は7割、
「ゼミ、研究活動、卒業論文といった学内での活動」は5割が回答。

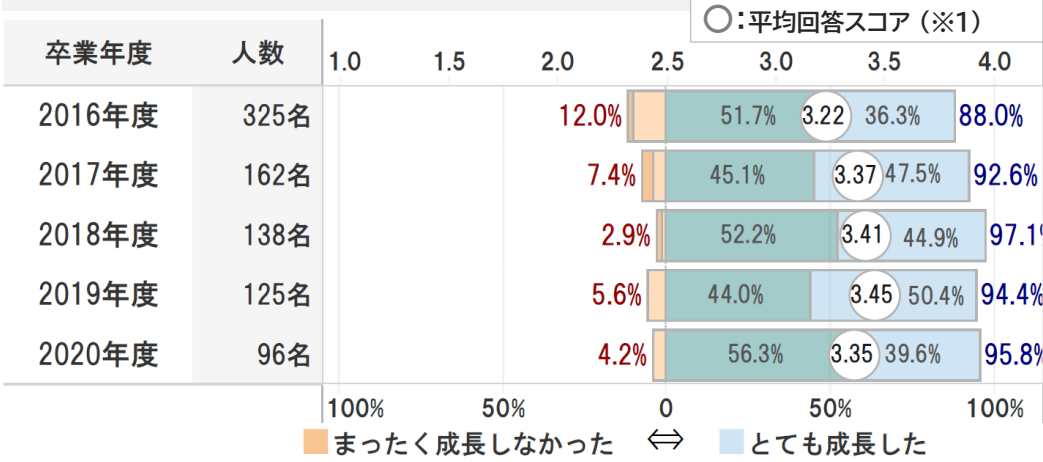
過去5年で比較して、
「大学の授業」と回答した卒業生の割合が上昇した。

2020年度卒業生は、卒業年度が新型コロナの流行時期だったことが影響している可能性がある。

Q5. 学生生活を通じて自分が成長したと感じますか



◆ 経年変化



ほとんどの学生が、
学生生活を通じて自分が成長したと感じている。

「とても成長した」と回答した卒業生は約4割だった。

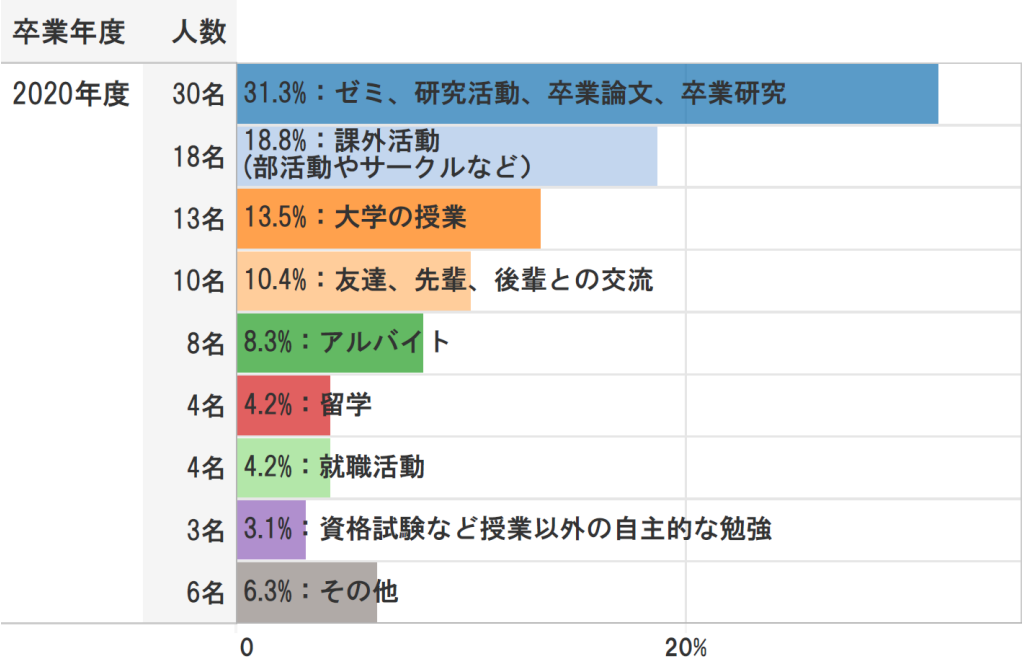
過去5年と比較して、「自分が成長した」と実感した
卒業生の平均回答スコアに大きな差は無かった。

回答スコアは、昨年度より0.1減少した。

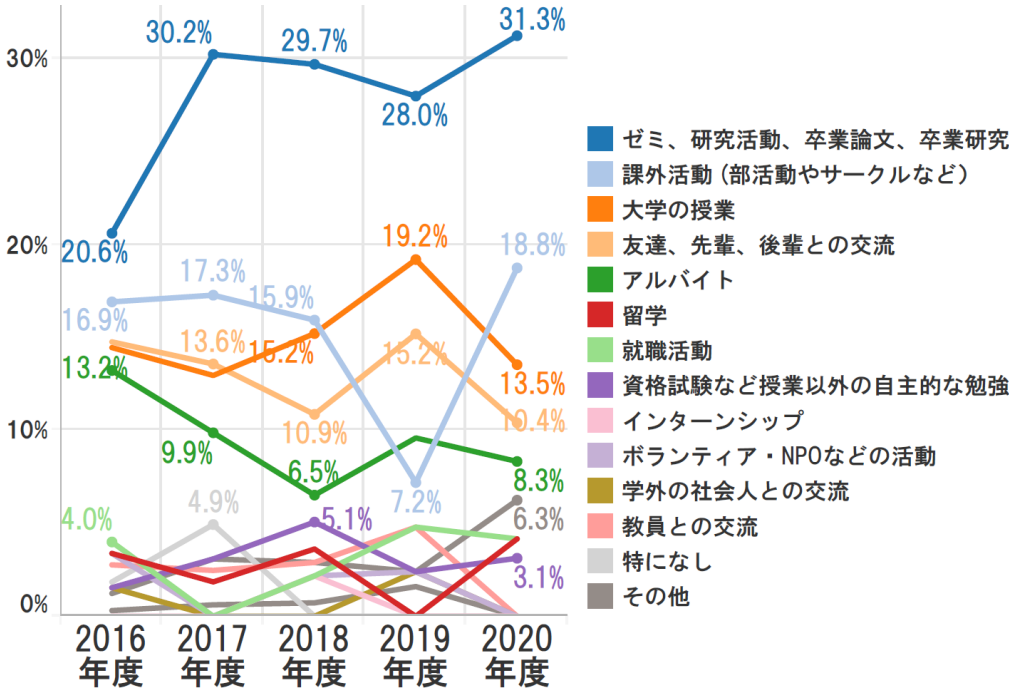
II. 東北学院大学での学生生活を振り返って

※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定/否定のどちらに寄っているか可視化

Q6. 大学で最も自分を成長させた経験



◆ 経年変化



「ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究」が1位であった。

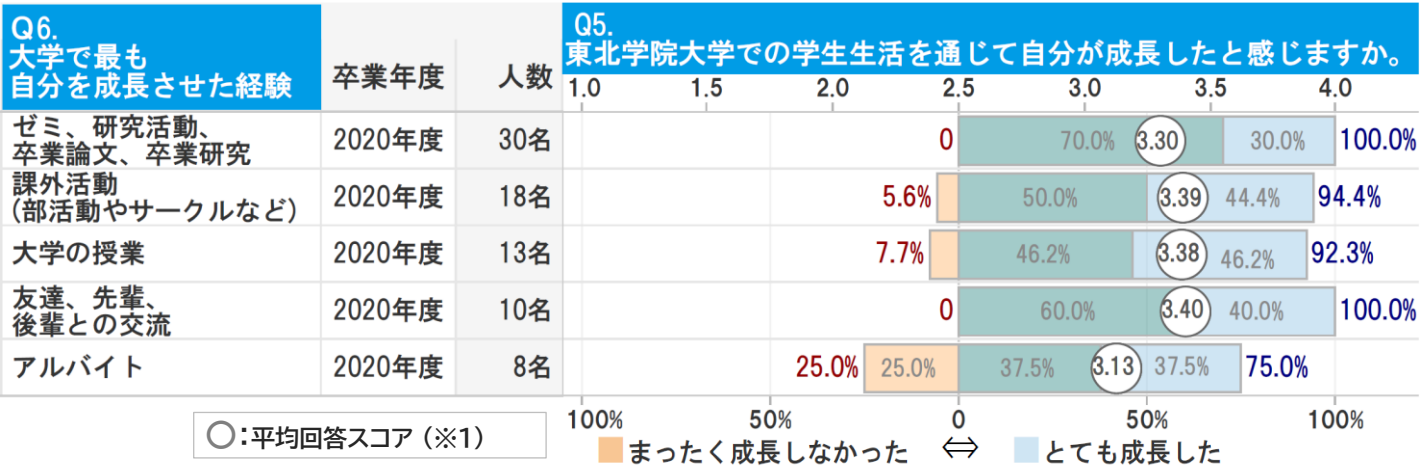
2位「部外活動（部活動やサークルなど）」の約1.5倍

過去5年で比較して、「ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究」の割合が若干増加した。

卒業年度が新型コロナの流行時期だったが、目立った影響は見られなかった。

「Q6.大学で最も自分を成長させた経験」×「Q5.自分が成長したと感じますか」

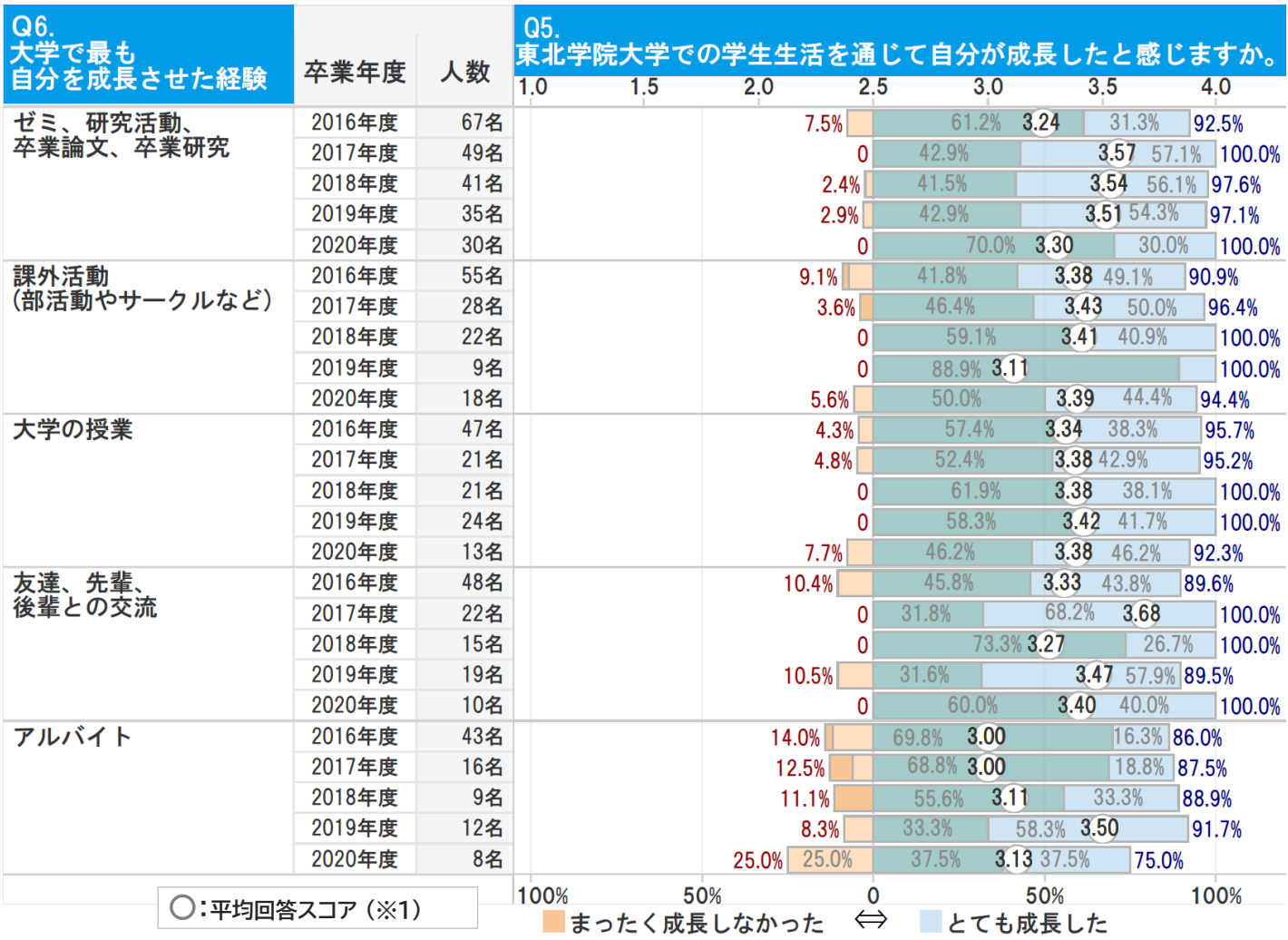
→ それぞれの経験による成長実感（Q6.の上位5項目を抽出）



「大学で最も自分を成長させた経験」の1位から4位を挙げた卒業生の9割以上が、「学生生活を通じて自分が成長した」と感じている。

5位「アルバイト」を挙げた卒業生の2.5割は「あまり成長しなかった」と回答した。

◆ 経年変化



過去5年で比較して、成長実感が低下した項目がいくつかあった。

卒業年度が新型コロナの流行時期だった影響の可能性はある。

・1位「ゼミ、研究活動、卒業論文、卒業研究」と回答した学生の成長実感は、過去3年と比較して大幅に低下した。（平均回答スコアは0.2減少）

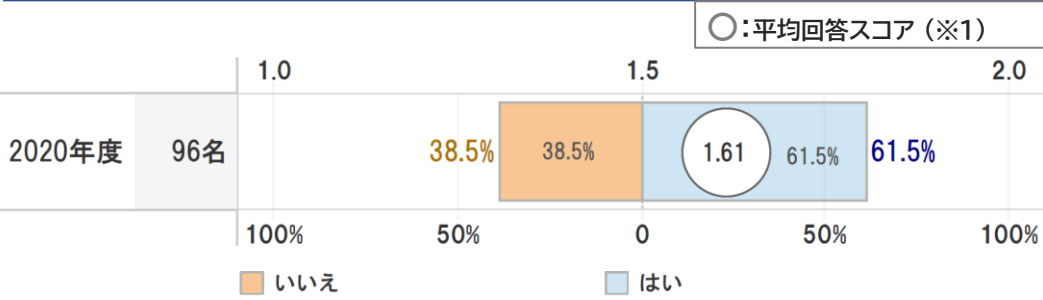
（人数が少ないため参考値）
・5位「アルバイト」と回答した学生の成長実感は昨年度より大幅に低下した。
また「あまり成長しなかった」の回答割合は過去5年と比較して10%以上増加した。

他の項目は昨年度とは差があるが、過去5年と比較すると大きな違いは見られなかった。

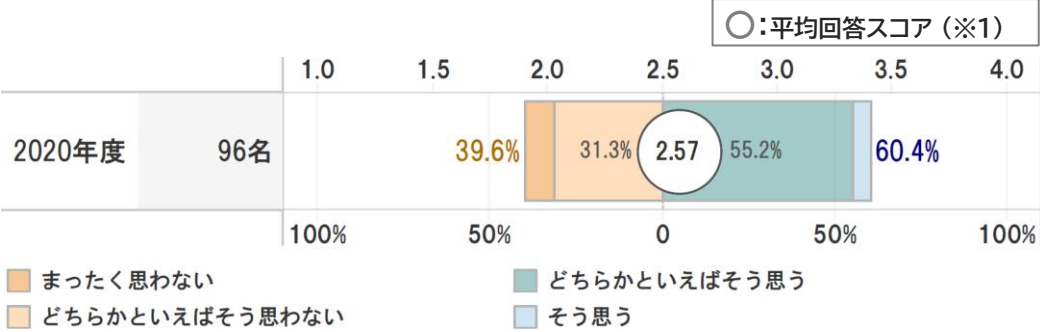
II. 東北学院大学での学生生活を振り返って

※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定/否定のどちらに寄っているか可視化

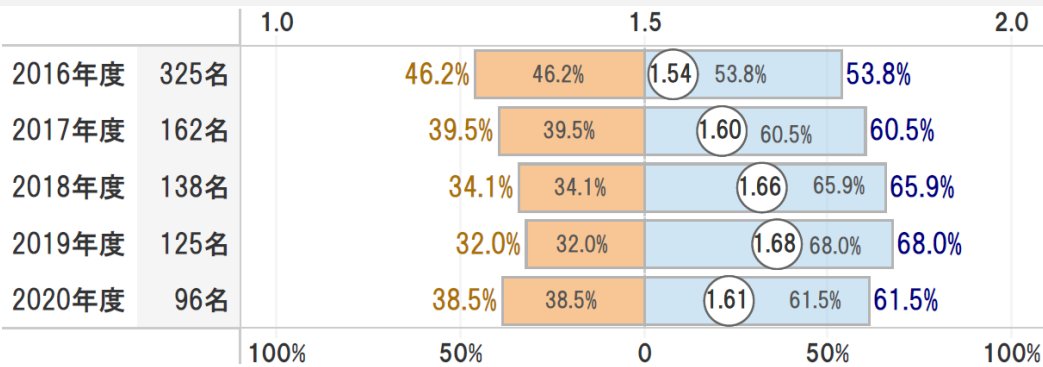
Q7. あなたは東北学院の「建学の精神」をご存じでしたか



Q8. 東北学院大学のキリスト教学や礼拝による人格教育が現在の生活に繋がっていると感じていますか



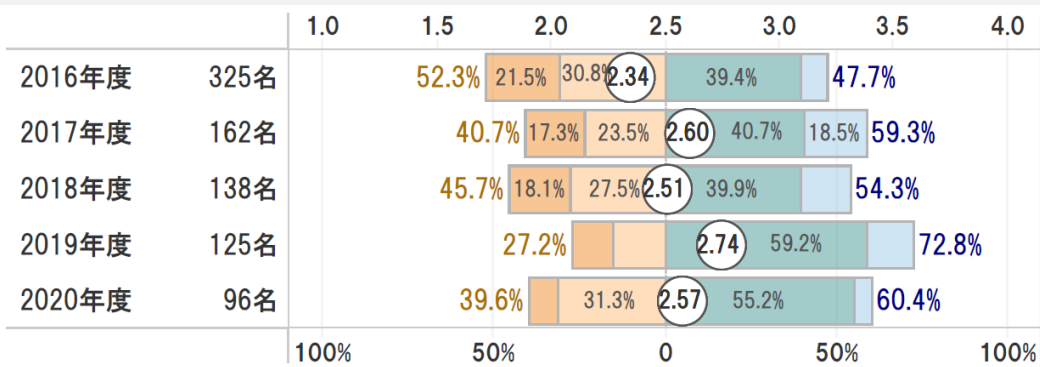
◆ 経年変化



建学の精神の理解度は、上昇傾向だった前年までと比較して6.5%程度減少した。

2020年度卒業生の平均回答スコアは1.61だった。

◆ 経年変化

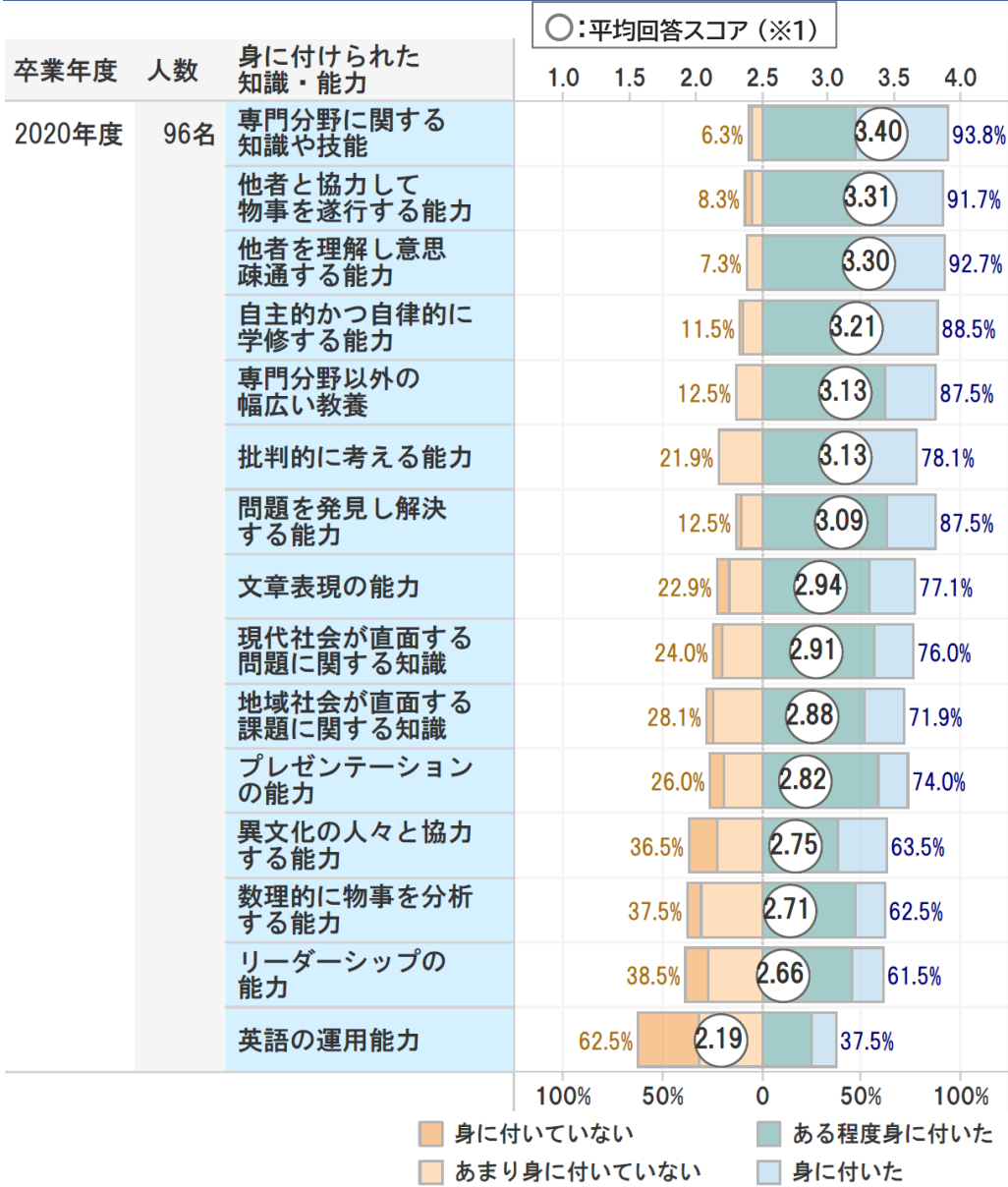


前年と比較して肯定的な回答が10%以上減少したが、過去5年で比較して大きな差は無かった。

過去5年で比較して、「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえば思わない」と回答した卒業生の割合が増えた。

III. 東北学院大学での学びに対する満足度

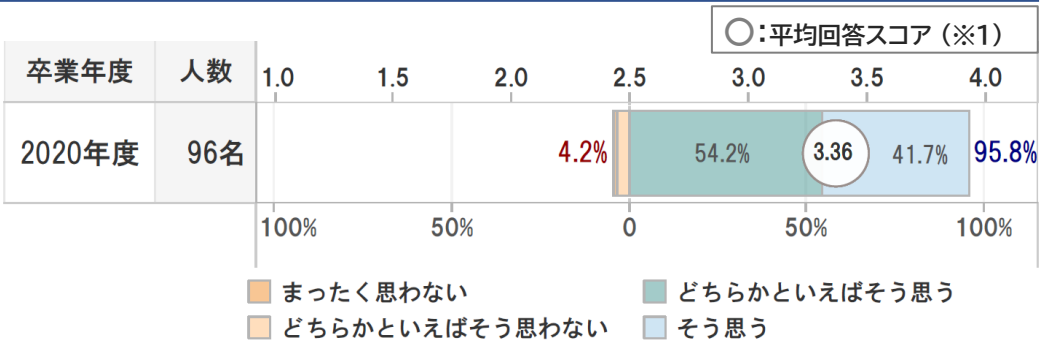
Q9. 東北学院大学において身に付けられた知識・能力



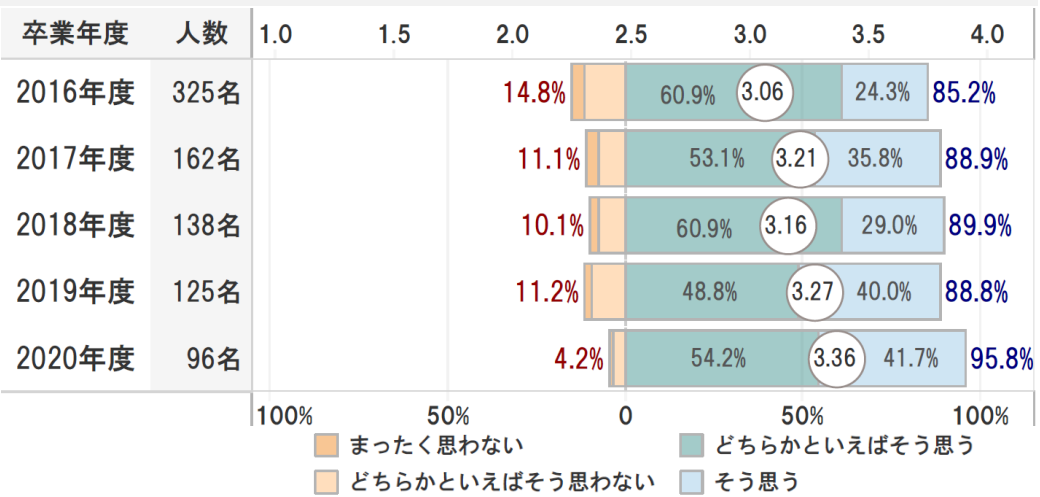
(2020年度卒業生調査より、項目ごとに成長度合いを選択する形式に変更)
平均回答スコアが高い項目(上位3つ)
・専門分野に関する知識や技能 (スコア:3.40)
・他者を理解し意思疎通する能力 (スコア:3.31)
・他者と協力して物事を遂行する能力(スコア:3.30)

「英語の運用能力」のスコアは低かった。(スコア:2.19)

Q10. 専門的な知識や技能を身につけるための体系的なカリキュラムであったと思いますか



◆ 経年変化



過去5年で比較して、平均回答スコアは年々上昇している。

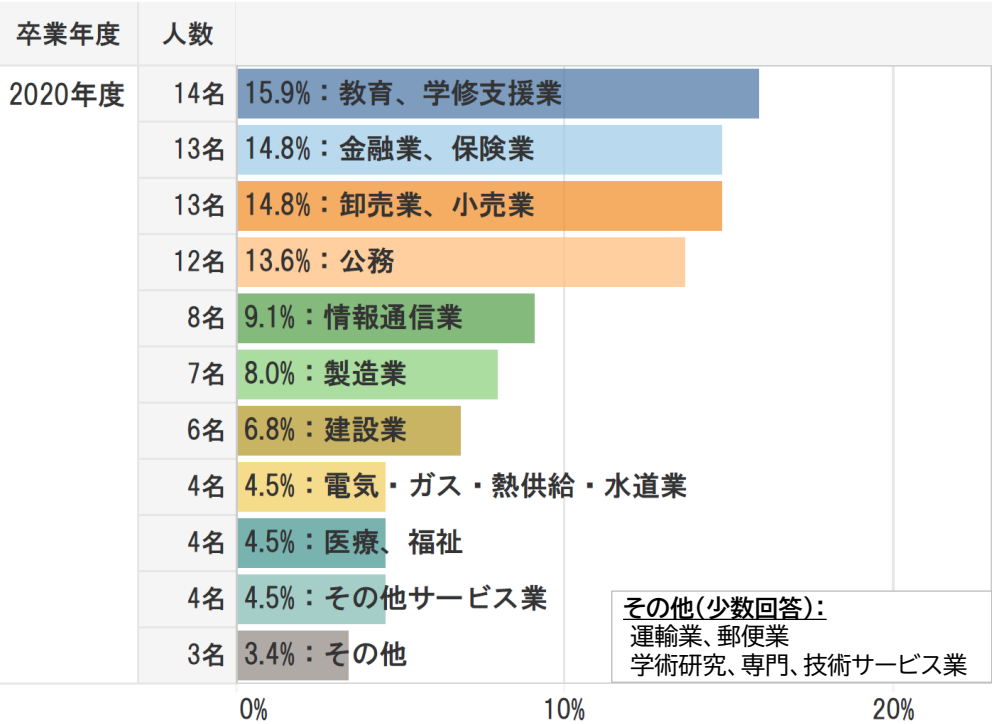
否定的な回答は、前年度までと比較して7%以上減少した。

IV. 進路・就職について

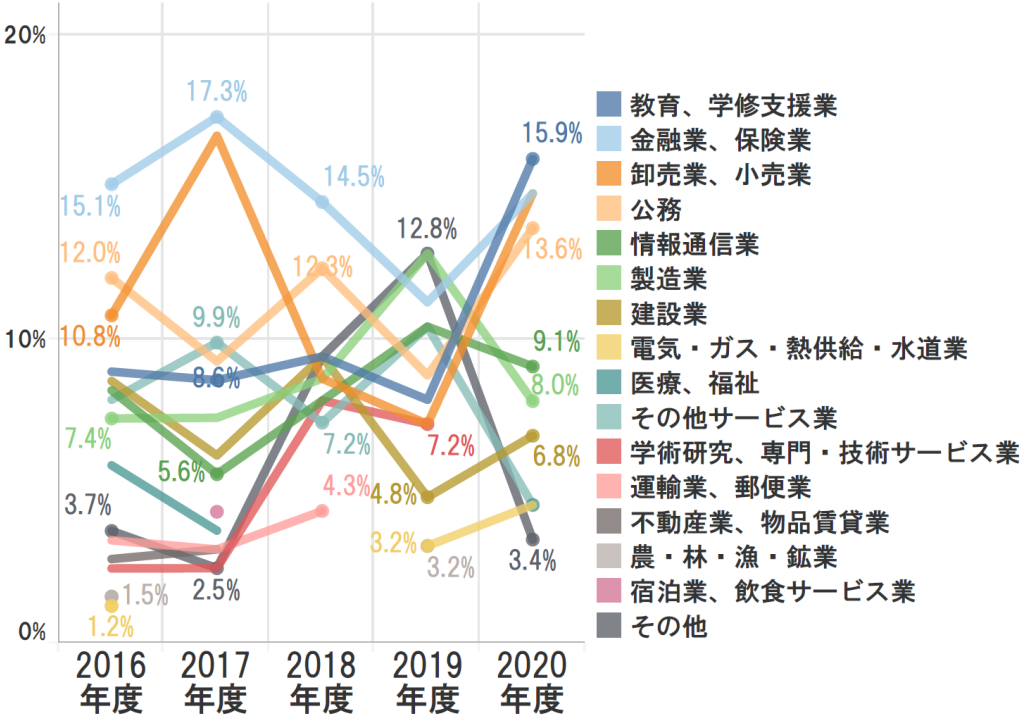
※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定／否定のどちらに寄っているか可視化

現在の勤務先について ※Q12.で、新卒もしくは転職先で「働いている」と回答した場合

Q17. 現在のお勤め先の業種をお選びください



◆ 経年変化



1位「教育・学修支援業」から4位「公務」までの業種で、回答者の6割を占めた。

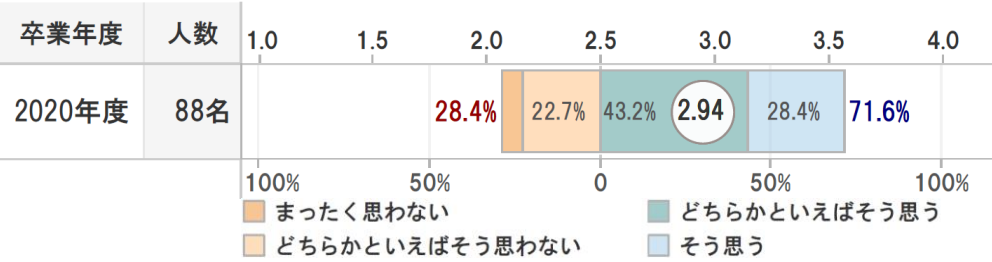
以下、5位「情報通信業」、6位「製造業」、7位「建設業」が約2.5割。1位から7位までで約8.5割程度。

(回答率が低いため参考値)

例年回答者が見られる業種は「金融業、保険業」、「教育、学修支援業」、「卸売業、小売業」、「公務」、「情報通信業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「医療、福祉」など。

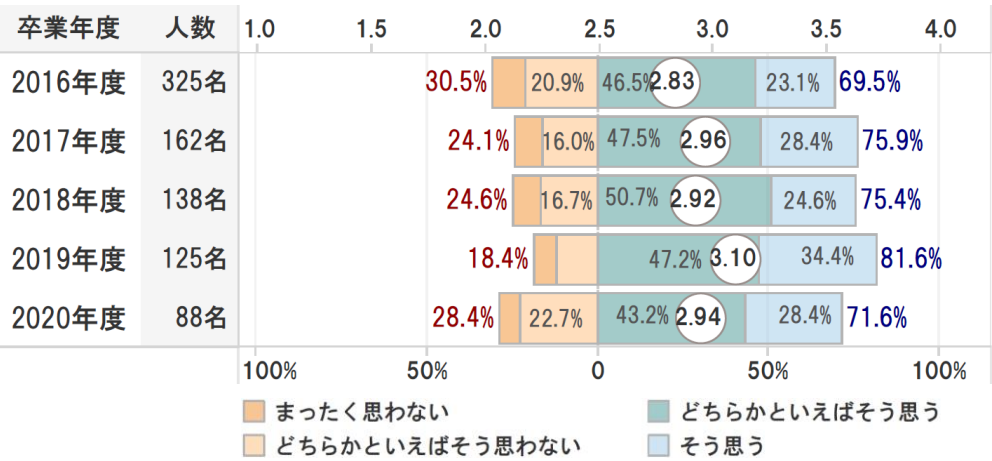
Q19. 現在の職業に東北学院大学での学びが活かされていると思いますか

○：平均回答スコア（※1）

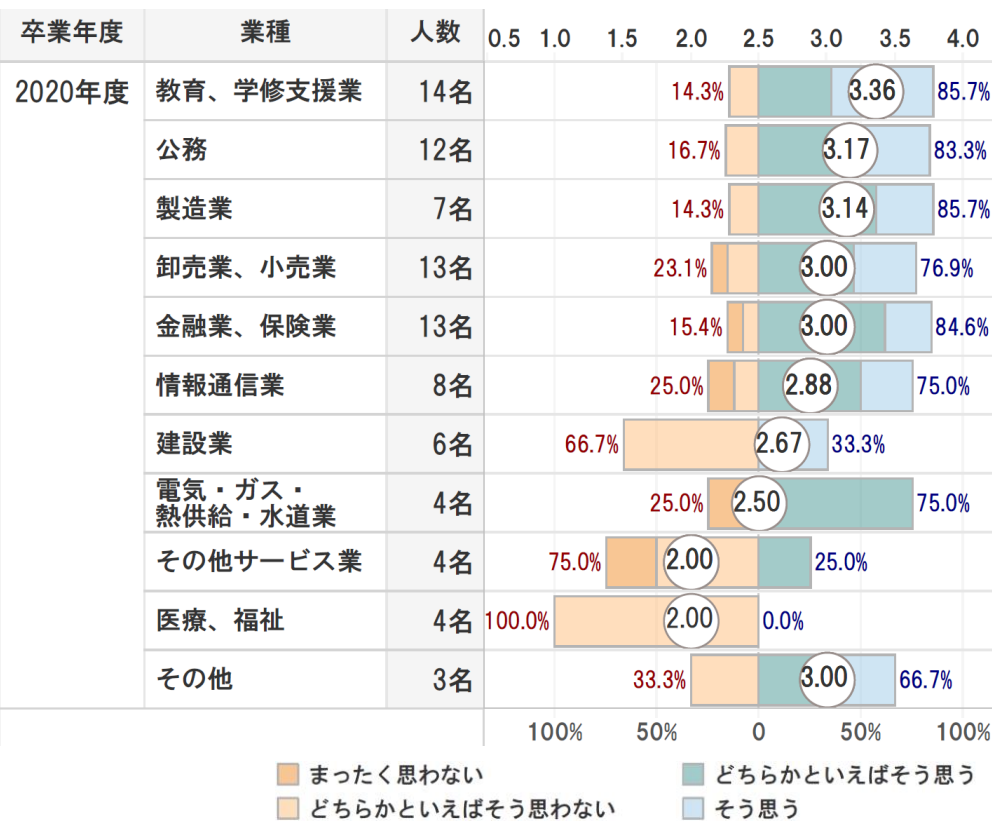


◆ 経年変化

※ 2019年度卒まで・・・対象:全卒業生
2020年度卒より・・・対象:現在就業中の卒業生のみ



◆ 分類：業種別



過去5年で比較して、平均回答スコアに大きな差は無かったが、肯定的な回答の割合は若干減少した。

肯定的な回答は、前年度と比較して10%程度減少した。

(回答率が低いため参考値)

業種によって、大学での学びが活かされていると実感する度合いにある程度の差が見られた。

1位「教育、学修支援業」から6位「情報通信業」までの業種では、8割前後の卒業生が肯定的な回答だった。

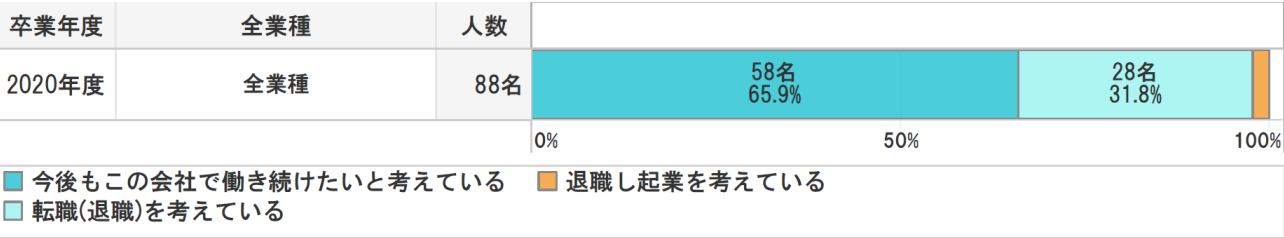
IV. 進路・就職について

※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定／否定のどちらに寄っているか可視化

現在の勤務先について

※Q12.で、新卒もしくは転職先で「働いている」と回答した場合

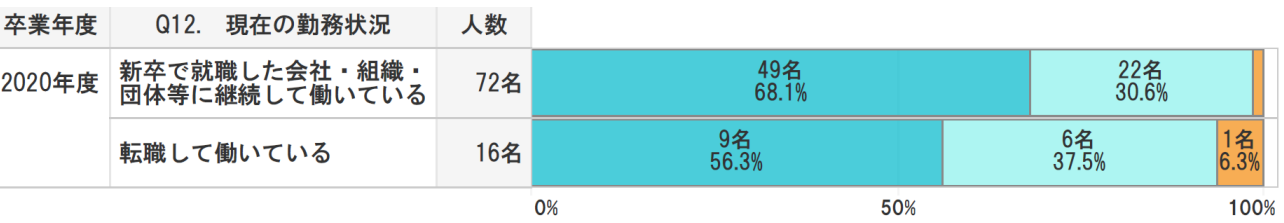
Q30. 現在の考えに近いものを選んでください



(2020年度卒業生調査より回答を見直し)
現在就業中の卒業生2／3程度は、
今後もこの会社で働き続けたいと
考えている。

2020年度卒業生のうち、既に転職している卒業生は
16名(16.7%)。
1／3程度の学生は転職(退職)を考えている。

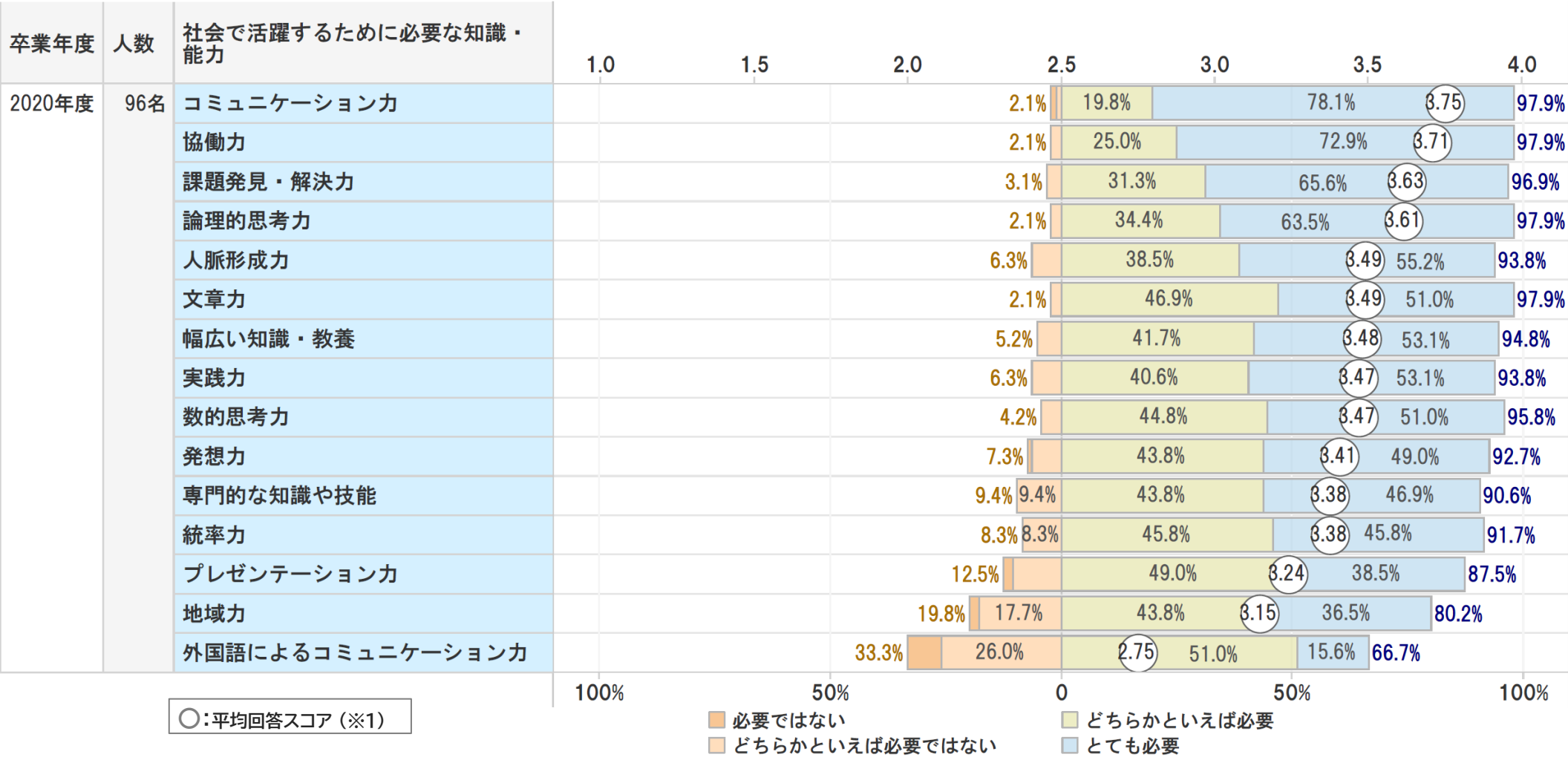
◆ 分類：新卒／転職経験あり



新卒時の職場で働き続けている学生は、
7割弱が今後も同じ会社での勤務を
考えている。

転職経験者では5.6割程度
(転職未経験者より10%程度低い割合)。

Q32. 社会で活躍するために必要だと考えている能力・知識



(2020年度卒業生調査より、項目ごとに必要度合いを選択する形式に変更)

平均回答スコアが高い項目(上位4つ)

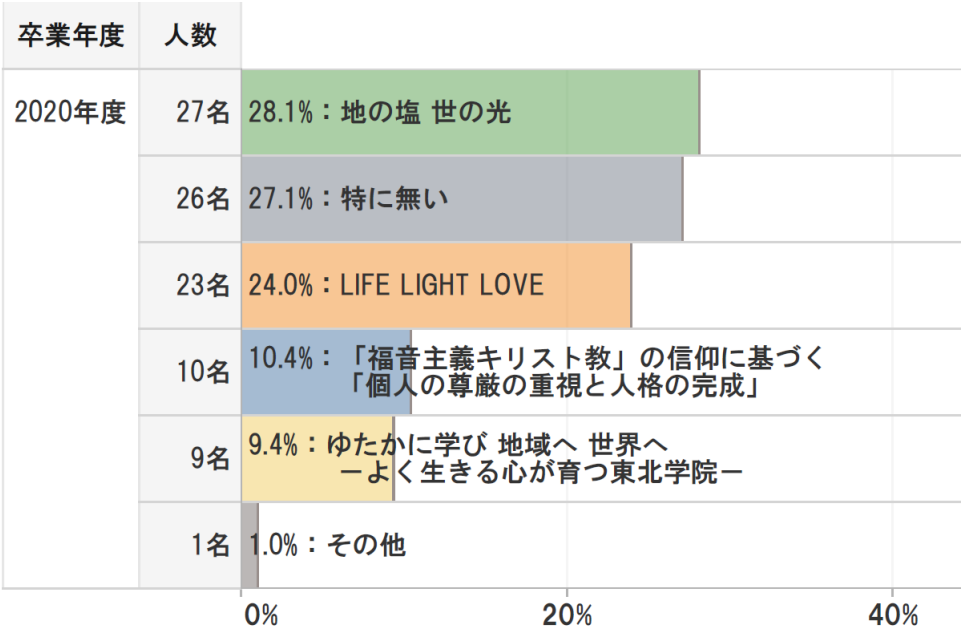
- ・ コミュニケーション能力 (スコア：3.75)
- ・ 協働力 (スコア：3.71)
- ・ 問題発見・解決力 (スコア：3.63)
- ・ 論理的思考力 (スコア：3.61)

「外国語によるコミュニケーション力」のスコアは低かった。(スコア:2.75)

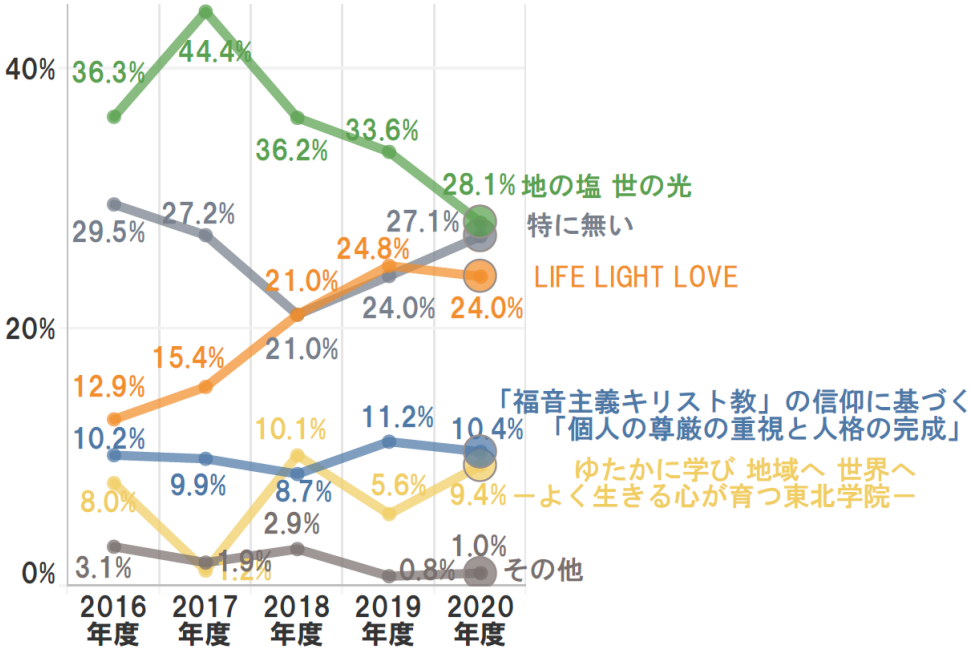
V. 東北学院大学に対する評価

※1:平均回答スコアについて
回答の選択肢をスコア化
→ 回答が肯定/否定のどちらに寄っているか可視化

Q35. 東北学院大学を表す最初にイメージする言葉



◆ 経年変化



平均回答スコアが高い項目(上位3つ)

- ・ 地の塩 世の光 (28.1%)
- ・ 特になし (27.1%)
- ・ LIFE LIGHT LOVE (24.0%)

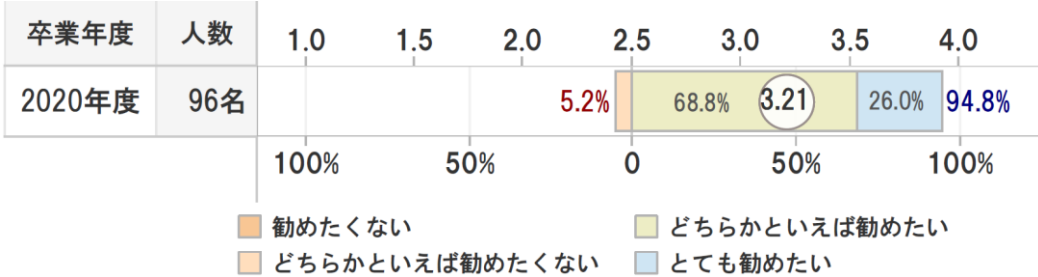
「地の塩 世の光」は、回答率が下降傾向であった。

「LIFE LIGHT LOVE」は、前年度まで上昇傾向だったが、今年度は横ばいであった。

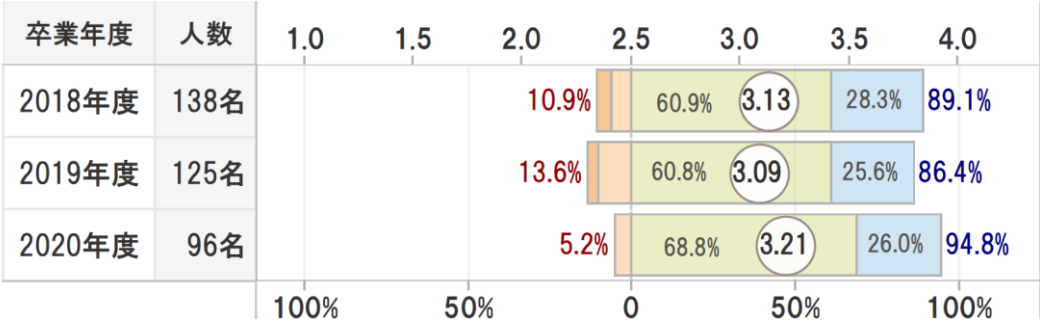
1位から3位までの回答率は、ここ数年拮抗してきている。

Q36. あなたは高校生に東北学院大学への進学を勧めたいと思いますか

○:平均回答スコア(※1)



◆ 経年変化



95%の卒業生が、高校生に東北学院大学への進学を勧めたいと回答した。

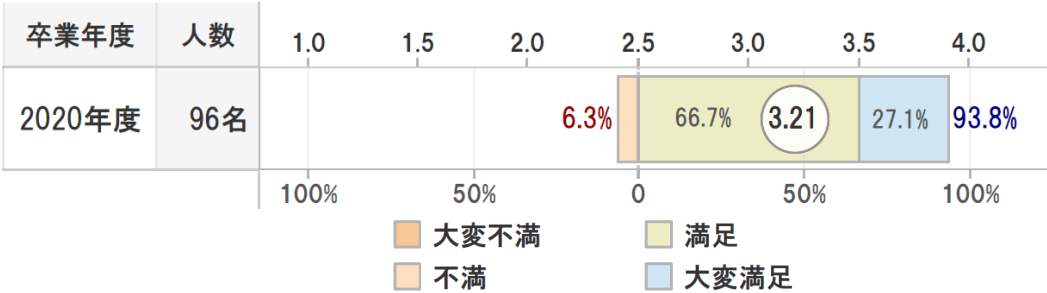
「とても勧めたい」と回答した卒業生は2.5割程度だった。

高校生に東北学院大学への進学を勧めたいと肯定的な回答をした卒業生は増加傾向である。

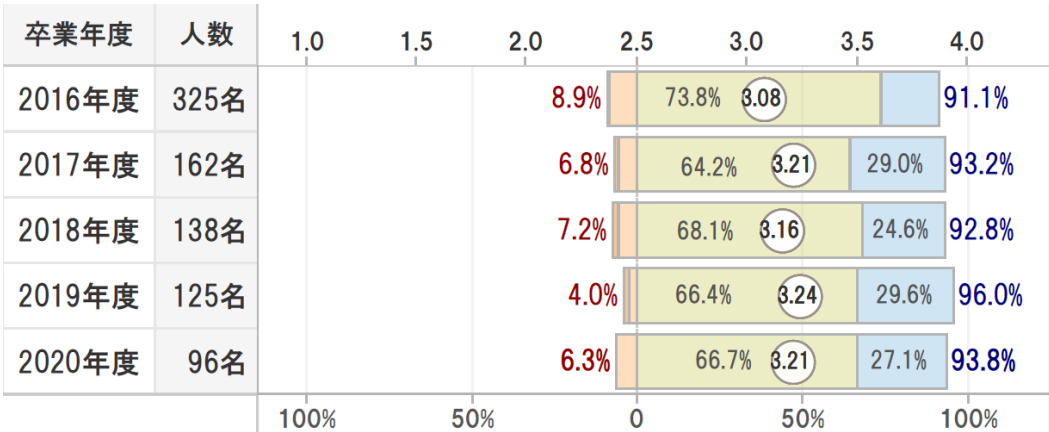
卒業年度が新型コロナの流行時期だったが、好意的な回答を得られた。

Q37. 東北学院大学での学びに対する満足度

○:平均回答スコア(※1)



◆ 経年変化



約95%の卒業生が、東北学院大学の学びに満足していると回答した。

「大変満足」と回答した学生は2.5割程度だった。

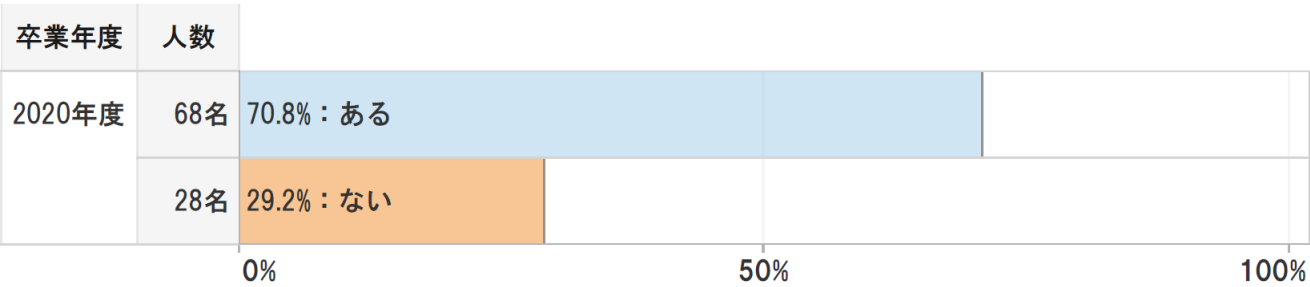
東北学院大学の学びに対する満足度については、ここ数年で大きな変化は見られなかった。

卒業年度が新型コロナの流行時期だったが、大きな変化は見られなかった。



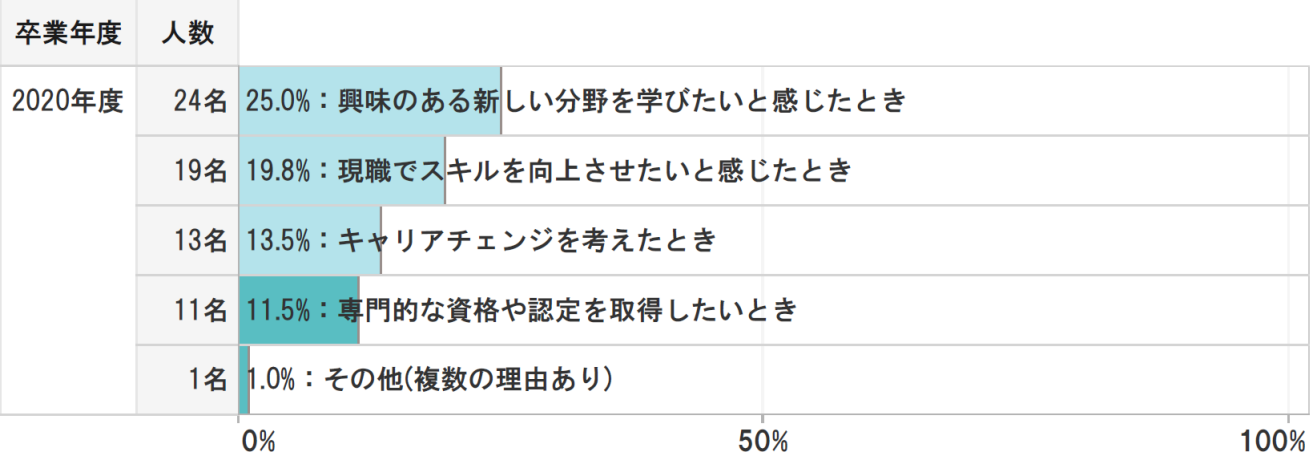
VI. 卒業後の学び直しについて

Q39. 卒業後に、大学で新たな知識や技能を習得したいと思ったことはありますか



7割の卒業生が、
大学で新たな知識や技能を習得したいと
考えている。

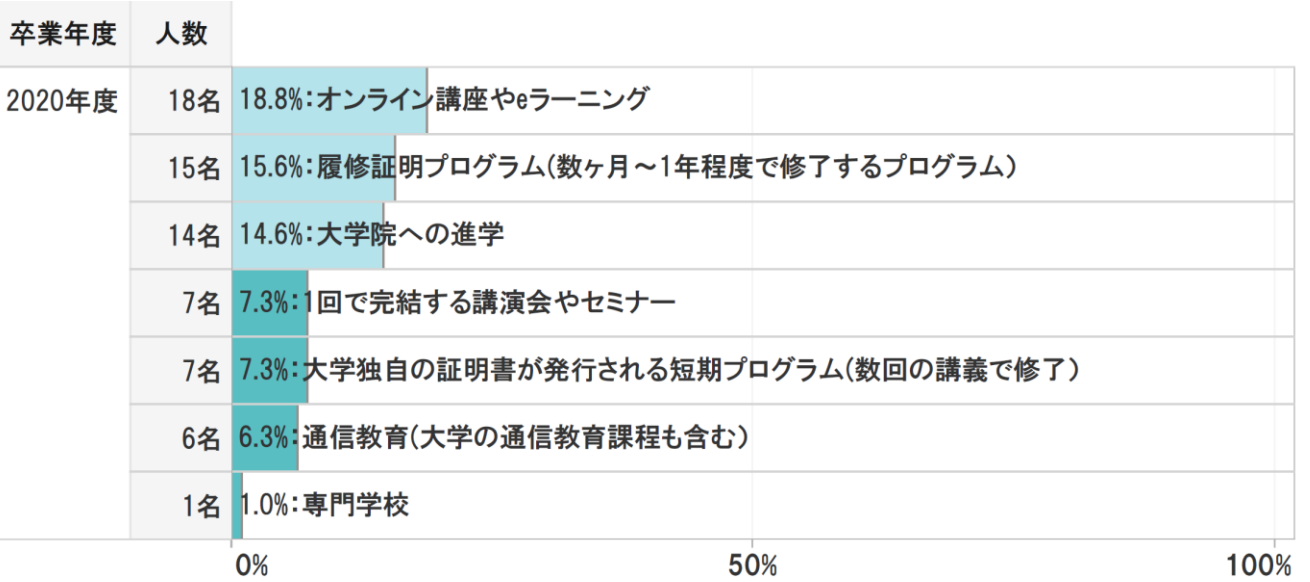
Q40. どのような時に、新たな知識や技能を習得したいと感じましたか



25%の卒業生が、
「興味のある新しい分野を学びたいと
感じた時」と回答した。

2位は現在の職場でのスキル向上(20%)、
3位はキャリアチェンジを考えた時(13%)となった。

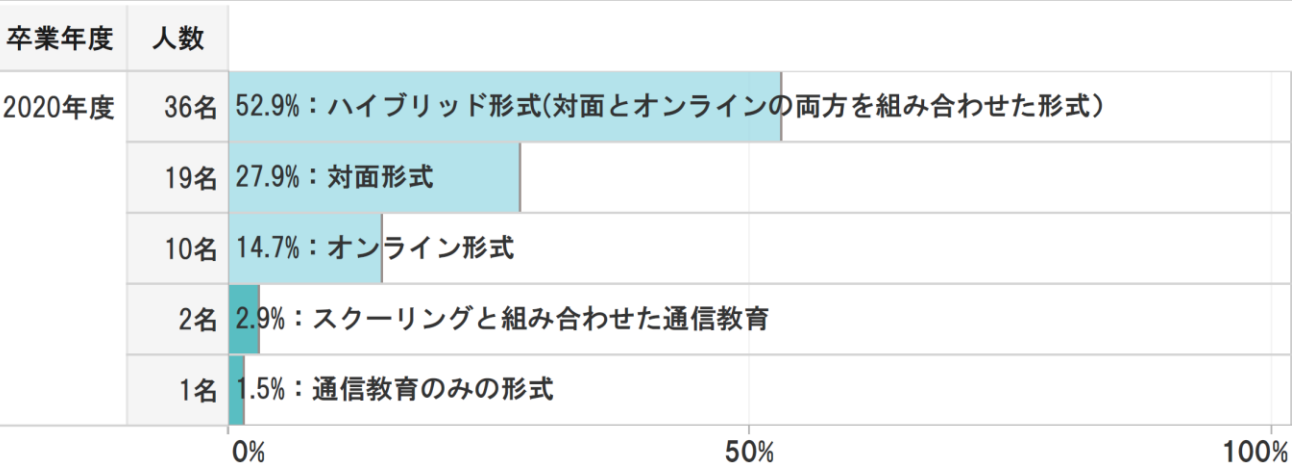
Q41. 新たな知識や技能を習得するために、どのような学びのスタイルが最も適していると感じますか



新たな学びのスタイルとして
「オンライン講座やeラーニング」が1位。
ただし2位の履修証明プログラム、
3位の大学院への進学も拮抗した。

講演会やセミナー、短期プログラム、通信教育を
回答した卒業生の割合はいずれも7%弱。

Q42. 新たな知識や技能を習得するために、どのような学びの形式が最も適していると感じますか



対面式、オンライン式、もしくはその両方と
回答した卒業生が9割を占めた。

対面式が3割弱、オンラン形式が1.5割弱、
対面とオンラインの両方を組み合わせた
ハイブリッド形式が5割という結果になった。